

地方創生推進交付金事業 効果検証

【事業名】県西地域活性化プロジェクト推進事業

【交付期間】平成29年度～令和2年度の4年間(事業計画は平成28年度からの5年間)

町の効果検証

県西地域活性化プロジェクトについては、県及び県西2市8町の連携事業として取り組んでいるものです。

○本町では、「未病いやしの里の駅(森のふれあい館)」での森林セラピー基地としての魅力向上を目指し、森林セラピーツアーの企画運営及び森林セラピスト育成や森林セラピー普及啓発を中心に 未病改善に努めてきた。

○国民保養温泉に指定された芦之湯温泉で温泉を活用したプログラム作成し未病改善に努めた。また、温泉プログラムを活用した地域活性化も実施した。

○未病改善プログラムを開発し町営施設のプールを利用し、水泳教室開催や水中運動プログラムを開発し健康増進を図った。また、町営公園に健康遊具を設置し町民の健康維持のための健康プログラム開発を実施した。

本町における社会増減については、社会減が続いている傾向である。子育て世帯への補助や医療費の一部免除など他の市町村にない手厚い補助を実施しているため、周知を徹底し人口増へと繋げていくため、さらなる働きかけが必要となる。

本町は、例年多くの観光客が訪れている。しかし、平成27年・令和元年の大涌谷の噴火により観光客が減少した。また、令和元年に発生した台風19号による国・県道の通行止めや箱根登山鉄道の9か月にわたる不通なども影響し観光客が減少することとなった。令和2年は、本事業最終年度となるが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け緊急非常事態宣言の発令などにより例年並みの観光客は見込めない。